

令和元年度

事業報告書

社会福祉法人

八頭町社会福祉協議会

目 次

I 重点項目（まとめ）	1～3
II 事業実績	
1. 法人運営事業	3
2. 施設管理運営事業	10
3. 地域福祉活動推進事業	11
4. 福祉サービス利用援助事業	16
5. ボランティアセンター事業	16
6. 補助事業	18
(1) 共助の基盤づくり事業	
(2) 地域力強化推進事業	
(3) 多機関協働包括的支援体制構築事業	
(4) 生活困窮者自立相談支援事業	
7. 共同募金配分金事業	23
8. 地域支援事業	25
(1) 生活支援コーディネーター事業	
(2) 介護予防教室事業	
(3) 通所型介護予防事業	
(4) 食の自立支援事業	
(5) 家族介護教室事業	
(6) 産前・産後ヘルパー派遣事業	
9. 資金貸付事業	27
10. 訪問介護事業、介護予防・日常生活支援総合事業	27
11. 通所介護事業、介護予防・日常生活支援総合事業	28
12. 障がい福祉サービス事業	29
13. 委託施設管理事業（指定管理）	29
(1) 八東地域福祉センター管理事業	
(2) 船岡保健センター管理事業	
14. 訪問入浴介護事業、介護予防訪問入浴介護事業	30
15. 居宅介護支援事業	30
16. 八頭町共同募金委員会への協力	32
17. 諸団体への活動支援	33
18. 職員状況	36
19. 参考資料	37
20. 資料①（介護保険及び障がい福祉事業 年度別事業実績表）	38

■事業報告の付属明細書

定款第39条（2）の事業報告書を補足説明する重要な事項を記載する事業報告の付属明細書は、事業報告に含めて記載しています。

社会福祉法人 八頭町社会福祉協議会

令和元年度 事業報告書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

八頭町社会福祉協議会の令和元年度は、次のとおり事業を推進しました。

I 重点項目

1. 地域福祉推進計画の着実な推進

平成30年度から令和5年度を計画期間とした「八頭町地域福祉推進計画」の基本理念である「みんなで支えあい 誰もが自分らしく いきいきと幸せに暮らせる福祉のまちづくり」として、年齢や障害の有無・性別などの違いを超えてすべての人が認め合い、居場所と役割を持つことができる地域共生社会の実現に向けて、(1) 小地域福祉活動の促進、(2) 福祉学習の推進と担い手づくり、(3) 福祉相談支援センターの機能強化を重点に事業推進を図りました。

八頭町では、高齢化率35.2%となり、平成27年3月末の30.7%から、5年間で4.5%増加しています。そのため、住民の生活環境の変化、家族形態の変化などにより、従来の医療・介護制度だけではカバーしきれない問題が生じ、ますます地域のつながりの希薄化、地域活動の担い手不足、介護・認知症の増加や地域を取り巻く環境の変化、課題を抱える世帯の増加が懸念されます。

八頭町社会福祉協議会では、「八頭町地域福祉推進計画」の実現に向けて、地域の見守り、支え合い体制を強化していくために、「まちづくり委員会」を核とした福祉のまちづくりの推進と地域課題の早期発見・多様な関係者が連携し包括的な総合支援体制の構築を目指し事業を展開しました。

新規事業として、2事業を町より受託し、「地域力強化推進事業」ではコミュニティソーシャルワーカーを1名増員し、10地区のまちづくり委員会活動のさらなる推進を図ることを目的に、住民同士の支え合いや連携と協働の仕組みづくり、まちづくり委員会活動の支援体制の強化を図りました。「多機関協働包括的支援体制構築事業」では、包括的・総合的な相談体制を構築するため、社協内の相談員の連携、町内事業所・専門機関・関係機関等分野を横断した連携に努めました。そして、多様な町内社会福祉法人との連携による新たな支え合い（社会貢献）の仕組みづくりの構築に向けて連絡会を立上げ、事業検討を行いました。

また、まちづくり委員会設立に向けた取り組みでは、行政と連携し、未設置4地区の集落説明会・検討会等を順次開催し、八東地区・丹比地区においては、設立準備会の開催となり、次年度設立の動きとなりました。

さらに、地域福祉の推進に福祉教育は不可欠であり、地域住民と地域の子どもたち、当事者やその家族、大学生ボランティア等、世代間交流を通して福祉への関心を持ち福祉意識の向上を目指すことを目的に、福祉学習プラットフォームの取組を積極的に進めました。取組みの中で、住民との地域支え愛ワークショップと大学生の地域調査実習を通じた気づきから、まちづくり委員会を居場所とし、多世代が参加してお互いの理解を深める共生型交流事業「地域共生食堂」の開催に発展することとなりました。年齢や性別、障がいの有無を超え、互いに認め合い、居場所や役割がもてる場づくりのモデルとして期待できる取

り組みとなりました。

次年度も、これからの地域福祉を推進するために、地域状況を見据えながら、さまざまな人材や社会資源とのつながりを支援し、多様な団体、福祉委員と協力・連携を取り、地域における福祉課題の解決に向けて積極的に取り組んでいきます。

2. 介護保険事業及び障がい福祉サービスの推進

在宅生活を支える公的なサービスとして、訪問介護事業・訪問入浴介護事業・通所介護事業・居宅介護支援事業の4事業の実施と、障がい福祉サービスとして、居宅介護事業・通所型入浴サービス事業を実施し、職員体制の確保、きめ細やかな質の高いサービスの提供に努めました。

介護保険事業実績は、通所介護事業が前年度比 103.5%、居宅介護支援事業が前年度比 100.1%と増収になりましたが、訪問系サービス事業において大幅に実績が下がり、訪問介護事業が前年度比 72.6%、訪問入浴介護事業が前年度比 21.8%と減収になりました。介護保険事業の総収入は、前年度比 99.1%の実績となりました。

訪問入浴介護事業においては、利用者の体調の変化により利用の終了が続き、前年度より大幅に実績が減少しました。利用者増の見込みが厳しい現状であること、さらに車両の維持及び職員体制の確保が困難な点を踏まえ、介護保険事業委員会及び役員会で検討をした結果、令和元年度をもって事業廃止とすることを決定しました。

また、障がい福祉サービスでは、利用件数が前年度比 110.9%となり、事業収入は前年度比 104.8%の実績となりました。

3. 指定管理事業の管理運営

八東地域福祉センター及び船岡保健センターを町指定管理施設として受託し、地域福祉のコミュニティ拠点・ボランティア活動の場となるよう管理運営に努めました。

また、町内外からの利用がある鍛冶屋温泉では、土・日・祝日の延長や企画を計画し、利用者に満足いただけるようなサービスの提供に努め、利用促進を図りました。しかし、12月に発生した新型コロナウイルスへの感染拡大防止に対応して、3月は個人利用のみとし、団体利用を中止して営業することとなりました。

鍛冶屋温泉の利用者数は、前年度比 94.8%、利用料は 96.3%となり、船岡保健センターの利用者数は、前年度比 79.9%となりました。

4. 法人機能及び組織の基盤強化

公共性が高い法人として、ガバナンス強化や事業運営の透明性の確保に努めました。社会福祉協議会の事業全体の管理、総合的・計画的な事業を執行するため、随時、役員会（理事会・評議員会）等を開催し、法人運営と地域の実情に応じた事業展開の検討を行いました。さらに、社協だよりの発行・ホームページ等により広報活動を行い社協活動への理解と参加促進を図るとともに、会費・寄付金等自主財源確保に取り組むなど経営基盤強化に努めました。また、現況報告及び会計計算書等を公開し、法令に添った情報公開を行いました。

法人の自主財源については、会費納入率は 86.4%で、納入金額は前年度比 99.8%、共同募金配分金額は、前年比 99.9%、寄付金は前年度比 114%となり、地域福祉を推進していく上での町民からの貴重な財源として協力いただきました。

また、地域福祉推進を強化するため、新規事業として地域力強化推進事業・多機関協働

包括的支援体制構築事業の2事業を町より受託し、体制整備とともに事業推進のための財源確保を行いました。

5. 人材育成

職員の資質向上及び専門性を高め、質の高いサービスの提供を図るために、県内・外の研修に積極的に参加するとともに、事業所内での事業内容及び運営体制に応じた研修を行いました。さらに、それぞれの段階に応じて求められる能力の段階的・体系的な習得を図るためのキャリアパス研修を取り入れ、能力の開発と体制づくりに努めました。

また、労務管理においては、働き方改革に向けた取組みを実施し、職場環境の整備を進めました。

II 事業実績

1. 法人運営事業

(1) 役員会等の開催

法人の運営管理、業務執行するための決定機関として役員定数を6名以上10名以内とし、理事会を6回、評議員会を5回開催し、監査会を2回実施しました。

また、訪問入浴介護事業の運営状況と事業実施の検討として、介護保険事業委員会を開催し協議を行いました。

①理事会の開催（理事10名）

回数	開催日	理事出席数	監事出席数	審議事項	結果
第1回	6月3日	10名	2名	1. 平成30年度事業報告書について 2. 平成30年度会計報告書について 3. 評議員選任・解任委員会運営細則の一部改正(案)について 4. 評議員選任・解任委員の選任(案)について 5. 第1回評議員会の開催について 6. 次期役員推薦(案)について	同意 推薦
第2回	6月18日	10名	2名	7. 会長、副会長の選任について 8. 評議員候補者の推薦について 9. 評議員選任・解任委員会運営細則の一部改正(案)について	選任 同意
第3回	8月22日	8名	2名	10. 令和元年度資金収支補正予算書(第1回)(案)について 11. 令和元年度会長表彰(案)について 12. 第2回評議員会の開催について	同意
第4回	12月4日	9名	2名	13. 社会福祉法人八頭町社会福祉協議会の令和元年度資金収支補正予算書(第2回)(案)について	同意

				14. 社会福祉法人八頭町社会福祉協議会の令和元年度第3回評議員会の開催について	
第5回	2月6日	9名	2名	15. 訪問入浴介護事業の事業実施について 16. 社会福祉法人八頭町社会福祉協議会定款の一部変更について 17. 社会福祉法人八頭町社会福祉協議会の評議員選任解任委員会委員の解任及び選任について 18. 社会福祉法人八頭町社会福祉協議会の令和元年度第4回評議員会の開催について	同意
第6回	3月18日	9名	2名	19. 訪問入浴介護事業の廃止に伴う資産処理について 20. 社会福祉法人八頭町社会福祉協議会の令和元年度資金収支補正予算書（第3回）（案）について 21. 社会福祉法人八頭町社会福祉協議会給与規程の一部改正（案）について 22. 社会福祉法人八頭町社会福祉協議会の令和2年度事業計画（案）について 23. 社会福祉法人八頭町社会福祉協議会の令和2年度資金収支予算書（案）について 24. 社会福祉法人八頭町社会福祉協議会の令和元年度第5回評議員会の開催について	同意

②評議員会の開催（評議員数15名）

回数	開催日	出席数	審議事項	結果
第1回	6月15日	13名	1. 平成30年度事業報告書について 2. 平成30年度会計報告書について 3. 次期役員の選任（案）について	承認
第2回	8月30日	14名	4. 令和元年度資金収支補正予算書（第1回）（案）について	承認
第3回	12月13日	11名	5. 社会福祉法人八頭町社会福祉協議会の令和元年度資金収支補正予算書（第2回）（案）について	承認
第4回	2月14日	10名	6. 訪問入浴介護事業の廃止について 7. 社会福祉法人八頭町社会福祉協議会定款の一部変更について	承認
第5回	3月26日	12名	8. 訪問入浴介護事業の廃止に伴う資産処理について 9. 社会福祉法人八頭町社会福祉協議会の令和元年度資金収支補正予算書（第3回）（案）について 10. 社会福祉法人八頭町社会福祉協議会の令和2年度事業計画（案）について 11. 社会福祉法人八頭町社会福祉協議会の令和2年度資金収支予算書（案）について	承認

③監事監査会の開催（監事2名）

回数	開催日	出席数	審議事項
第1回	5月24日	2名	・平成30年度事業報告書及び会計報告書（資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表並びに財産目録）について
第2回	11月8日	2名	・令和元年度中間監査会（事業報告書、資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表）について

④総務委員会・介護保険事業委員会の開催（総務・介護委員会 各理事5名・監事1名）

委員会名	開催日	出席数	内容
総務委員会・ 介護保険事業委員会（合同）	6月18日	10名	1. 総務委員会及び介護保険事業委員会の委員の選任について
総務委員会・ 介護保険事業委員会（合同）	8月5日	9名	1. 年度別収支状況について 2. 地域福祉活動計画の進捗状況について 3. 祭壇の貸出について 4. 介護保険事業の現状報告と協議 5. 八東地域福祉センターデイサービス棟のトイレ改修について
介護保険事業委員会	1月22日	4名	1. 介護保険事業の現状について 2. 訪問系介護サービス事業の運営について 3. 訪問入浴介護事業の実施検討について

⑤評議員選任・解任委員会の開催（評議員選任・解任委員5名）

回数	決議の日	委員数	内容
第1回 （書面議決）	8月19日	5名	1. 評議員の選任について

⑥福祉サービスに関する苦情相談員及び相談件数

	第三者委員（3名）	苦情相談件数	平成30年度
八頭町	今嶋憲二、下田太一（郡家）、田中将歳（船岡）、尾崎光子（八東）	0件	0件

⑦役職員研修

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
5月13日	市町村社協事務局長会議	新日本海新聞中部本社	1名
6月7日	緑陰大学	ハワイアロハホール	17名
6月27日・ 7月9日	安全運転管理者講習	中央公民館・とりぎん文化会館	3名
7月22日	社会福祉法人役員セミナー	倉吉福祉センター	3名
7月24日	会計実務研修 中級編	倉吉市上灘公民館	1名
8月7日	東部地区社会福祉協議会会長会	智頭町保健医療福祉総合センター	2名

9月18日	県民総合福祉大会	とりぎん文化会館	11名
9月20日	福祉サービス苦情受付担当者研修会	鳥取県福祉人材センター	1名
9月26日	介護労働者雇用管理者講習	鳥取県福祉人材センター	1名
10月4日	鳥取県地域福祉推進トップセミナー	倉吉未来中心	2名
10月28日	総社市権利擁護センター視察研修	岡山県総社市社協	3名
10月28 ～29日	地域共生社会の実現に向けた広報・啓発等事業	東京都	1名
11月9日	対人援助基礎研修会	鳥取県福祉人材センター	2名
11月14～ 15日	市町村社協先進地視察研修	奈良県大淀町社会福祉協議会、大阪ATCセンター	2名
11月26日	第2回市町村社協常務理事・事務局長会議	倉吉市福祉センター	1名
12月1日	災害ボランティアセンター模擬訓練 in 湯梨浜町	湯梨浜町	1名
12月9日	総合事業推進セミナー	倉吉未来中心	1名
1月14日	社会福祉法人 法律問題勉強会	新日本海新聞中部本社	1名
2月7日	地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築事業第2回ブロック研修会	美作市民センター	3名
2月10日	小地域福祉活動推進研修会	倉吉未来中心	4名
3月4日	八頭町災害ボランティアセンター模擬訓練	郡家老人福祉センター	26名

⑧役職員人権研修

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
5月13日	八頭町同和教育推進協議会総会	中央公民館	3名
6月30日	八頭町人権尊重まちづくり講演会	中央公民館	3名
7月25日	社会を明るくする運動	若桜町	2名
9月 3日	本所人権学習会「里親制度を知ってますか」	本所	25名
10月30日	人権教育推進協議会研修	中央公民館	2名
12月 8日	八頭町部落解放研究集会	中央公民館	2名
12月16日	人権学習会「わっかカフェへようこそ」	八東支所	14名
2月 5日	人権学習（DVD視聴）	船岡支所	12名
2月20日	公正採用選考人権啓発推進員研修会	とりぎん文化会館	1名

(2) えんくるり事業（県内社会福祉法人における社会貢献事業）

深刻な生活課題を抱えているにも関わらず既存の制度に結びつかない、また、制度の狭間にある事案に対応するため、鳥取県社会福祉協議会（基幹）と県内の社会福祉法人が連携し自立支援をする支援体制、生活困窮者に対する相談支援事業「えんくるり事業」に参画し実施しました。

①えんくるり事業

	相談件数	利用者数
えんくるり事業	9件	3名
平成30年度	1件	0件

②職員研修

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
8月8日	第1回えんくるり事業相談員連絡会	新日本海新聞中部本社	1名

(3) 八頭町フードサポート事業

低所得者等が、緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に生活に必要な食料等を提供し、生活再建に向けた支援を行うための事業としてフードサポート事業を行いました。協力支援事業者等の協力をいただいて食料品等の提供を行いました。

①フードサポート事業

	協力登録数(業者・個人)	利用者数	物資提供支援件数
フードサポート事業	7件	4名	4件
平成30年度	7件	2名	3件

(4) 広報、啓発事業

社会福祉情報や福祉活動及び社会福祉協議会の活動を発信し、福祉への関心、理解を広げることを目的に、広報誌やホームページ等を活用し啓発活動の充実に努めました。

- ①広報誌「社協だより」を年4回、6,000部発行（7月、10月、1月、4月）
- ②ボランティアセンター情報誌「ボラズバツ」を年3回、6,000部発行（9月、1月、4月）
- ③ホームページの運営
- ④会費のチラシを年1回発行（7月）
- ⑤社会福祉大会の開催 10月6日（日）
 - ・八頭町社会福祉協議会会長表彰
 - ・ドキュメンタリー映画「ぼけますから、よろしくお願いします。」監督：信友直子
 - ・講演「認知症の人にやさしいまちづくりについて」講師：八頭町包括支援センター
 - ・参加者 400名

⑥社協会長表彰

内容	該当項目	該当年数	該当者数
会長表彰	民生児童委員功労	6年以上	6名
〃	団体功労（社会福祉協議会）	〃	4名
〃	団体役員（共同募金委員会）	〃	1名
〃	団体役員（老人クラブ）	〃	6名
〃	団体役員（身障協会）	〃	1名
〃	ボランティア活動功労	〃	1名

(5) 寄付金事業

地域福祉の推進と充実のためご寄付をいただき、寄付金事業として実施をしました。

①祭壇貸出事業

	郡家	船岡	八東	合計
祭壇貸出件数	2件	0件	5件	7件

平成30年度	5件	5件	4件	14件
--------	----	----	----	-----

②吊電事業件数

	郡家	船岡	八東	合計
吊電件数	94件	50件	64件	208件
平成30年度	126件	44件	38件	208件

③初盆供物事業

	郡家	船岡	八東	合計
初盆供物事業件数	39件	29件	21件	89件
平成30年度	35件	30件	21件	86件

(6) 法人運営の透明性の推進

社会福祉法人は「公益性」を備えた法人として、事業運営の状況を広く地域住民へ公開し、説明責任を果たす必要があります。事業の透明性を図るために、広報誌（社協だより）、ホームページ等で必要とされる情報を積極的に公開をしました。

- ①事業計画書、事業報告書、収支計算書、貸借対照表、財産目録、監査報告書
- ②定款、役員報酬等に関する規程
- ③理事会議事録、評議員会議事録
- ④財務諸表電子開示システムによる現況報告
- ⑤介護保険事業の介護サービス情報の公開

(7) 事業運営の検討、充実強化

社協事業について検討し、運営の基盤強化を図りました。

- ①民間会計事務所による会計事務監査の実施
 - ・会計事務所による月次監査（月1回）を12回及び年次決算1回実施
- ②事務局機能の管理運営（総務・地域・支所）
- ③諸規程の見直し、改定等による体制整備
- ④事業の充実と円滑な事業実施体制の構築に向けた会議の開催
 - ・課長会の開催（毎月1回）を12回実施
 - ・係長会の開催（毎月1回）を12回実施
 - ・事業担当部会の開催（訪問介護・通所介護・居宅介護）

(8) 職員の人材育成及び確保

専門的な福祉関係の資格取得を促進するとともに、職員の専門性を高め、地域で必要な事業が展開できるように職場内学習を行い職員の資質向上を図り、人材育成を行いました。

①外部研修への参加

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
5月20日 27日	市町村社協新任職員研修	鳥取県福祉人材センター 倉吉未来中心	5名
7月2日～ 3日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修初任者コース	鳥取県福祉人材センター	3名

7月24日	会計実務研修 中級編	倉吉市上灘公民館	1名
8月7日～ 8日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修中堅職員コース	鳥取県福祉人材センター	5名
9月12日～ 13日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修チームリーダーコース	倉吉体育文化会館	3名
10月17日	会計実務研修会	伯耆しあわせの郷	1名
11月22日	権利擁護人材育成研修会（基礎編）	新日本海新聞中部本社	1名
11月28日	権利擁護人材育成研修会（実践編）	新日本海新聞中部本社	1名
12月11～ 12日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修管理職員コース	倉吉体育文化会館	2名

②福祉関係の新規資格取得

- ・認知症介護実践者研修取得 2名

③職場内学習会

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
7月19日	救命救急講習	八東	16名
8月 9日	安全衛生学習会（アンガーマネジメント）	郡家老人福祉センター	44名
9月	あったかほのぼの学習会	本所・船岡・八東	全職員
11月12日	安全衛生学習会（感染症対策とおう吐物処理）	本所・船岡・八東	全職員
11月	ヒヤリハット学習会	本所・船岡・八東	全職員
1月	苦情提言学習会	本所・船岡・八東	全職員

④職員の社会貢献活動

地域	活動日	回数	活動内容
八東	5月16・17日	1回	鍛冶屋農免道路の草刈、溝掃除
船岡	6月 7日	1回	船岡保健センター2階ベランダ鳩糞清掃
本所	7月10日	1回	郡家老人福祉センター周辺の草刈り
合同	9月20日	1回	八東総合運動公園の清掃（50名）

(9) 財源の確保（社協会費の納入実績）

7月を会費月間としてチラシを全戸配布し、集落区長を通じて社協会費の納入にご協力いただきました。社協会費の納入世帯数については、前年度比 98.9%となり、会費収入は前年度比 99.8%となりました。

①会費納入世帯数

	会費依頼数	一般会員 (納入世帯)	特別会員		合計
			個人	事業者	
郡家	2,773	2,315	0	48	2,363
船岡	1,137	990	2	8	1,000
八東	1,299	1,195	1	13	1,209
合計	5,209	4,500	3	69	4,572

平成 30 年度実績	5,221	4,551	3	67	4,621
------------	-------	-------	---	----	-------

②一般会員・特別会員（個人）の納入割合及び会費金額

	納入割合 (%)	一般会員 (納入額：円)	特別会員(円)		合計(円)
			個人	事業者	
郡家	83.5%	2,189,100	0	246,000	2,435,100
船岡	87.2%	990,000	4,000	40,000	1,034,000
八東	92.1%	1,145,000	2,000	70,000	1,217,000
合計	86.4%	4,324,100	6,000	356,000	4,686,100
平成 30 年度実績	87.2%	4,341,400	6,000	350,000	4,694,400

③寄付金の件数と金額

社会福祉事業に役立てるために貴重な浄財としてご寄付をいただきました。寄付金事業収入においては、寄付件数、寄付金額ともに増加しました。

	郡家	船岡	八東	合計	平成 30 年度
寄附金件数	57 件	24 件	38 件	119 件	111 件
寄付金収入額 (円)	1,558,635	759,000	1,556,803	3,874,438	3,399,007

④共同募金配分金収入額

八頭町共同募金委員会へ事業助成計画により申請をし、平成 30 年度募金による令和元年度事業配分金の助成を受けました。

	八頭町	平成 30 年度
共同募金配分金収入額 (円)	3,006,552	2,984,736
歳末たすけあい配分金 (円)	1,072,467	1,096,840
合計	4,079,019	4,081,576

⑤介護職員処遇改善加算取得

介護職員の雇用管理の改善や資質向上、利用者サービスの向上を目的に、介護職員処遇改善加算取得に向けて検討を行いました。次年度取得に向けて、全職員への周知を図りました。

(10) 福祉機器・介護用品斡旋事業

- ・社協所有の福祉機器の貸出（車いす・ポータブルトイレ等）
- ・介護用品の斡旋・管理事業

2. 施設管理運営事業

郡家老人福祉センターは、老人福祉、地域福祉事業の拠点として町内の福祉団体やボランティア、町民の皆様の利用を促進し、施設管理運営を行いました。

①利用状況

郡家老人福祉センター利用状況	計	平成 30 年度
利用件数	102 件	89 件
利用者数（延べ利用者数）	1,373 名	1,127 名
利用料収入額	48,640 円	46,410 円

3. 地域福祉活動推進事業

人と人とのつながりをつくり、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを構築するために、福祉関係委員の育成、ネットワークの形成、地域福祉活動事業の推進を行いました。

(1) 心配ごと相談事業

地域住民から寄せられる多様な生活相談を受け止め、解決に向けた相談支援を行うことを目的に相談員を配置し、民生児童委員と連携し解決に向けて相談支援を実施しました。

①心配ごと相談事業にかかる民生児童委員による相談事業状況

	郡 家	船 岡	八 東	計	平成 30 年度
相談員数	25 名	14 名	20 名	59 名	63 名
相談件数	12 件	0 件	2 件	14 件	9 件

②地区総合相談窓口との連携及び相談機能の支援

- ・まちづくり委員会に配置された生活支援相談員への支援
(活動内容の整理・地区内の民生委員との連絡会の実施)
- ・集落支援員増員地区(2名体制)7地区
(中私都地区、下私都地区、東郡家地区、大御門地区、大江地区、済美地区、隼地区)
- ・まちづくり委員会・民生児童委員連絡会の開催

地区名	開催日
下私都地区	9月7日
東郡家地区	4月23日、8月27日
済美地区	7月16日、8月21日
隼地区	7月17日、8月19日

③町及び県社協主催の専門相談所との連携強化(法律相談等)

(2) 地域福祉関係委員の育成・支援

①地域福祉推進協議会委員

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	平成 30 年度
地域福祉推進協議会委員数	14 名	10 名	11 名	35 名	34 名

②地域福祉推進協議会委員研修

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
2月10日	小地域福祉活動推進研修会	倉吉未来中心	12名

③地域福祉推進協議会の開催

地 域	開催日	出席/定数	開 催 内 容
郡 家	6月14日	7/14	3地域合同開催 地域福祉推進協議会の活動について 地域福祉の現状について
船 岡		8/10	
八 東		4/11	

④福祉推進員の設置

	郡 家	船 岡	八 東	合 計

福祉推進員数	64 集落 63 名	24 集落 24 名	40 集落 37 名	128 集落 124 名
--------	------------	------------	------------	--------------

⑤愛の輪協力員の設置数

ひとり暮らし高齢者など日常生活に不安を抱える世帯に対して、日常の話相手や安否の確認、緊急時の通報等をしていただくために、近隣の方に支援者として委嘱を行い、協力体制の支援をいただきながら連携を図りました。

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	平成 30 年度
見守り者数	44 名	23 名	70 名	137 名	157 名
愛の輪協力員数	44 名	23 名	78 名	145 名	165 名

⑥民生児童委員との連携・活動支援

(3) 集落福祉活動の促進

①ふれあいサロン支援事業

地域の一人暮らし、虚弱、高齢、障がい等のため外出の機会が少なく家に閉じこもりがちの方々が、地域の身近な公民館等でボランティアと共にふれあいを深め、孤独感の解消、健康づくり・仲間づくりを通して、生きがい活動の場となるようにふれあいサロン運営助成をし、活動支援を行いました。

ア、ふれあいサロン活動

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	平成 30 年度
ふれあいサロン数	32 ヶ所	21 ヶ所	19 ヶ所	72 ヶ所	68 ヶ所
サロン登録者数	563 名	357 名	453 名	1,373 名	1,281 名

イ、ふれあいサロン世話人連絡会

地 域	地区	開催日	開催場所	参加人数
郡 家	大御門	1 月 27 日	大御門地区福祉施設	6 名
	東郡家	1 月 27 日	東郡家地区福祉施設	6 名
	中私都	1 月 28 日	中私都地区福祉施設	4 名
	下私都	1 月 29 日	下私都地区福祉施設	5 名
	上私都	2 月 3 日	上私都地区福祉施設	3 名
	西郡家	2 月 4 日	郡家老人福祉センター	4 名
	国中	2 月 4 日	〃	4 名
船 岡	大江	1 月 27 日	大江地区福祉施設	5 名
	隼	1 月 29 日	隼L o b.	9 名
	船岡	1 月 31 日	船岡地区公民館	6 名
	済美	1 月 31 日	済美地区福祉施設	6 名
八 東	安部	1 月 28 日	安部地区公民館	11 名
	八東	1 月 31 日	八東地区公民館	2 名
	丹比	1 月 31 日	丹比地区公民館	4 名

(4) 地域見守りネットワーク（こだまネットワーク）事業

日常生活において支援を要する人に対し、住み慣れた家で、いつまでも安心して暮らすことができるように、地域住民やまちづくり委員会、各種専門職との連携による、より身近な地域での見守

り支援体制の構築を目指しました。

①町避難行動支援者登録との連携

災害対策基本法の一部改正より、行政に避難行動支援者名簿の作成が義務付けられました。緊急支援のため、関係機関で連携をとりました。(令和2年3月31日現在)

登録者数(内訳)	郡 家	船 岡	八 東	合 計	平成30年度
一人暮らし高齢者数(65歳以上)	109名	51名	73名	233名	256名
その他登録者数(高齢者世帯・身障等)	82名	35名	77名	194名	200名
災害時要援護者登録者合計数	191名	86名	150名	427名	456名

(5) 福祉学習推進事業

町内の小学校、中学校を福祉教育推進校に指定して、福祉教育事業を推進していただきました。また、児童、生徒、学生のボランティアを積極的に受け入れ、年少期から福祉の心を育てる取り組みを実施しました。

①福祉教育指定校の設置

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	平成30年度
小学校数	2校	1校	1校	4校	4校
中学校数	1校	—	—	1校	1校

②福祉学習会の開催

開催期日	事業内容	開催場所及び開催校	参加者数
5/21～5/25日	「ワクワク八頭中」受入れ	社協本所・各支所	6名
8/1～8/24日	サマーボランティア体験事業	町内福祉施設・図書館等	73名 (延べ76名)

③優愛塾(福祉体験塾)の開催

・町内の小学生、中学生、高校生等の福祉体験学習の場を提供し、そこから得られる出会いと共感の中から、心を育み、社会福祉への理解と関心を深めることを目的とし実施しました。

開催日	事業内容	開催場所	参加者数
6月29日	開塾式・座禅体験	光澤寺(八東地域)	32名
7月27日	川遊び体験(フェスタ)	八東勘右衛門土手公園	27名
8月24日	自然体験(フィールドゲーム)	氷ノ山(響の森)	31名
10月26日	ポニーふれあい体験	ハーモニーカレッジ	29名
11月16日	ピザ作り	大江地区福祉施設「なごみ」	24名
12月14日	もちつき交流会	郡家老人福祉センター	36名
1月25日	ペットボトル工作	郡家老人福祉センター	27名

④福祉学習プラットフォームの取り組み推進

・地域住民と地域の子供たち、当事者やその家族、大学生ボランティア等が交流することにより、その地域を知るとともに、地域の良いところを確認し、お互いの理解を深め共生型交流事業による地域での福祉学習を推進しました。

開催日	内 容	参加者	開催場所
-----	-----	-----	------

6月 5日	第1回東郡家地区まちづくり委員会・たんぼ交流会	東郡家地区まちづくり委員会、NPO 法人たんぼぼ作業生・職員、鳥取大学学生・教員、八頭町身体障害者福祉協会役員、家族会役員	東郡家地区福祉施設
7月29日	上私都地区夏の交流会	上私都地区まちづくり委員会、地区内児童生徒、高齢者、聴覚障がい者、環境大学生ボランティア、鳥取市医療看護専門学校実習生、手話ボランティア	上私都地区福祉施設
8月 1日	安部地区なかよし会	安部地区まちづくり委員会、地区内児童生徒、高齢者、車いすユーザー、鳥取市医療看護専門学校実習生	安部地区公民館
9月16日	敬老訪問	大御門地区まちづくり委員会	大御門地区福祉施設
1月11日	上私都地区冬の大会（施設改修記念セレモニー）	上私都地区まちづくり委員会、地区内児童生徒、高齢者、聴覚障がい者、車いすユーザー、環境大学生ボランティア、手話ボランティア	上私都地区福祉施設
12月15日	第1回たからふれあい食堂（地域共生食堂）	東郡家地区まちづくり委員会、NPO 法人たんぼぼ作業生、鳥取大学学生・教員、環境大学生ボランティア、八頭高生ボランティア、八頭町身体障害者福祉協会役員、家族会役員	東郡家地区福祉施設
1月19日	第2回たからふれあい食堂（地域共生食堂）	東郡家地区まちづくり委員会、NPO 法人たんぼぼ作業生、鳥取大学学生、環境大学生ボランティア、八頭町身体障害者福祉協会役員、家族会役員	東郡家地区福祉施設
2月20日	安部地区なかよし会	安部地区まちづくり委員会、高齢者、車いすユーザー	安部地区公民館
2月22日	第3回たからふれあい食堂（地域共生食堂）	東郡家地区まちづくり委員会、NPO 法人たんぼぼ作業生、鳥取大学学生、環境大学生ボランティア、八頭町身体障害者福祉協会役員、八頭町心身障害児（者）保護育成会役員、家族会役員	東郡家地区福祉施設
3月28日	上私都地区訪問活動	上私都地区まちづくり委員会、町教育委員会家庭支援チーム	上私都地区福祉施設

⑤学生・教職員の福祉体験実習の受入れ

・障害者、高齢者等に対する介護、介助、これらの者との交流等の体験を行う施設として学生等の資格取得するための受入れ支援を行います。また、専門人材育成のための医療・福祉専門職の地域実習の受け入れを調整しました。

・まちづくり委員会への看護実習生の受け入れ調整

期間	参加者	受入人数
7月29日～8月23日・ 3月23日・3月26日	9地区委員会	延べ94名

・老人クラブスポーツ大会への実習受入

開催日	内容	開催場所
6月16日	郡家老人クラブ高齢者スポーツ大会	郡家ドーム
9月21日	船岡高齢者健康運動会	船岡トレーニングセンター
10月10日	八東支部高齢者スポーツ大会	八東総合運動公園

(6) さわやか福祉基金助成事業

高齢者の在宅福祉サービスの充実のため、地域住民による配食のボランティアの活動を支援し、併せて配達ボランティア等を活用育成し、利用者の安否確認等の事業を行いました。

①さわやか配食事業

	郡家	船岡	八東	合計	平成30年度
さわやか配食回数	236回	97回	27回	360回	220回
さわやか配食数	792食	478食	36食	1,306食	652食

(7) 高齢者新スポーツ・文化振興事業

高齢者の文化活動を通じて健康づくりや仲間づくりを促進し、高齢者の社会参加の高揚を図る事業として囲碁・将棋大会を実施しました。

①文化振興事業

開催日	事業内容	開催場所	参加者数	平成30年度
9月9日	囲碁将棋大会	郡家老人福祉センター	29名	31名

(8) 在宅福祉推進事業

ふれあいを通して「住み慣れた地域で、いつまでも元気で暮らしたい」という願いを実現できるように地域交流の支援事業に取り組んでいます。また、在宅での生活支援として、介護機器の貸出・介護用品の斡旋を行い在宅福祉サービスの充実を図りました。

①高齢者交流会事業

- ・一人暮らし高齢者の交流会（なかよし会・ぼちぼち会）

	郡家	船岡	八東	合計	平成30年度
なかよし会の集い回数	1回	1回	4回	6回	15回
利用者数	10名	18名	81名	109名	216名

- ・福祉用具（レクリエーション用具）・機材の貸出事業

(9) 災害時における支え愛地域づくり推進事業

①災害時における支え愛地域づくり推進事業

	郡家	船岡	八東	合計	平成30年度
災害時要支援者対策促進事業	2集落	0集落	1集落	3集落	2集落
災害時要支援ステップアップ事業数	0	0	0	0	0
災害時要支援者対策モデル事業	0	0	0	0	0

(10) 八頭町地域福祉推進計画（第2次 八頭町地域福祉活動計画）の推進

昨年度から令和5年度までの6年間を計画期間として、「第2次八頭町地域福祉活動計画」は、町の「第2期八頭町地域福祉計画」と社会福祉協議会の「第2次八頭町地域福祉活動計画」を一体化し、地域福祉の更なる促進のための基本的方針として、「八頭町地域福祉推進計画」

がスタートしました。

①八頭町社協アクションプラン2018の評価

②地域福祉推進計画進捗管理委員会の開催

回数	開催日	出席/定数	内 容
第1回	3月27日	15/16	地域福祉推進計画進捗状況について

4. 福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）

判断能力に不安があり支援の必要な方の財産や権利を守り、安心して日常生活が送れるよう福祉サービスの利用、日常的金銭管理の支援をしています。また、日常生活に支障がある方の、福祉サービスの利用に関する相談、助言等の事業の推進に取り組みました。

①日常生活自立支援事業利用

（令和2年3月31日現在）

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	平成30年度
生活支援員数	1名	1名	0名	2名	0名
地域権利擁護利用者数	3名	2名	2名	7名	4名

②職員研修

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
7月17～18日	日常生活支援事業専門員実践力強化研修会Ⅰ	全社協・灘尾ホール	1名
11月22日	権利擁護人材育成研修会基礎編 （生活支援員地区別研修会）	新日本海新聞中部本社	2名
11月28日	権利擁護人材育成研修会実践編 （生活支援員地区別研修会）	新日本海新聞中部本社	2名
12月5日	中国ブロック専門員研修会	岡山市きらめきプラザ	1名
1月10日	権利擁護セミナー	倉吉未来中心	3名

5. ボランティアセンター事業

地域の中で、活躍する豊富な人材が地域で活躍できるように、ボランティアセンターとして機能の充実を図るために運営委員会を開催しました。ボランティアへの理解を深めるとともに、ボランティア活動への登録等の推進に取り組みました。

①ボランティアセンター運営委員会の開催

回数	開催日	出席/定数	内 容
第1回	6月26日	11/16	平成30年度事業報告、令和元年度事業計画

②ボランティア研修・養成講座の開催

開催日	研修内容	研修場所	参加者数
7月11日	ボランティア研修会（食中毒予防講習）	船岡保健センター	20名
7月25日	第1回手話入門講座	郡家老人福祉センター	4名
8月1日	第2回手話入門講座	郡家老人福祉センター	5名

8月 8日	第3回手話入門講座	郡家老人福祉センター	5名
8月21日	第4回手話入門講座	郡家老人福祉センター	7名
8月28日	第5回手話入門講座	郡家老人福祉センター	6名
8月29日	第1回フォローアップ講座	郡家老人福祉センター	17名
11月21日	第1回手話中級講座	郡家老人福祉センター	4名
11月28日	第2回手話中級講座	郡家老人福祉センター	3名
12月4日	第2回フォローアップ講座	郡家老人福祉センター	12名
12月5日	第3回手話中級講座	郡家老人福祉センター	4名

③サマーボランティア事業

地 域	活動場所	中学校	高 校	一 般	合 計
八頭町	保育所	28名	10名	0名	38名
	介護施設	6名	6名	0名	12名
	公民館	0名	0名	0名	0名
	図書館	10名	2名	0名	12名
	作業所	2名	3名	0名	5名
	その他	9名	0名	0名	9名
合 計		55名	21名	0名	76名
平成30年度		46名	10名	0名	56名

④ボランティアのグループ・個人登録数

地 域	調 理	配 達	テ ィ	美 化	傾 聴	生活支 援サポ ーター	その他	合 計
郡 家	8名	7名	4名	1名	18名	36名	11名	85名
船 岡	12名	8名	8名	0名	0名	14名	0名	42名
八 東	13名	3名	12名	0名	0名	14名	0名	42名
合 計	33名	18名	24名	1名	18名	64名	11名	169名
平成30年度	184名	17名	25名	1名	18名	46名	13名	304名

⑤ボランティア団体の登録数

地 域	団体名	活動内容	会員数	平成30年度
郡 家	日赤奉仕団	環境美化、事業運営ボランティア	58名	58名
	やず手話の会	手話ボランティア	19名	0名
	郡家ひまわりの会	配食調理ボランティア	0名	32名
船 岡	日赤奉仕団	環境美化、社協事業、配食・調理等	84名	84名
	大江 生活を見つめる会	環境美化、会食調理、配達	10名	13名
	さくらんぼの会	環境美化、会食、配食、調理	0名	16名
	船岡 生活を見つめる会	環境美化、会食、配食、調理	0名	10名
八 東	日赤奉仕団	環境美化、配食	42名	37名
	花づくりボランティア	環境美化	24名	23名

合 計			237名	273名
-----	--	--	------	------

⑥ボランティアの団体育成助成事業

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	平成30年度
ボランティア団体育成助成数	2 団体	2 団体	2 団体	6 団体	5 団体

⑦地域団体によるボランティア活動

団体名	活動日	活 動 内 容
郡家赤十字奉仕団	4月17日	郡家老人福祉センター周辺の草刈り
船岡赤十字奉仕団	5月14日	船岡保健センター周辺の草刈り
身障協会八東支部	5月17日	八東地域福祉センター草刈り、草取り
八東赤十字奉仕団	6月 5日	鍛冶屋農免道路の草刈、溝掃除
花づくりボランティア	6月10日	八東地域福祉センター花植え、草取り
老人クラブ郡家支部女性部	6月14日	郡家老人福祉センター周辺の草刈り
済美老人クラブ	6月28日	船岡保健センター周辺の草刈り
大江老人クラブ	8月 5日	船岡保健センター周辺の草刈り
花づくりボランティア	8月23日	八東地域福祉センター花植え、草取り
身障協会船岡支部	10月7日	船岡保健センター草取り
八頭町シルバー人材センター	10月21日	郡家老人福祉センター周辺選定、草刈り
身障協会郡家支部	10月28日	郡家老人福祉センター周辺の草取り
船岡・済美老人クラブ	11月1日	船岡保健センター草刈り、草取り
花づくりボランティア	11月11日	八東地域福祉センター花植え、草取り
船岡赤十字奉仕団	12月26日	門松作り

6. 補助事業

(1) 共助の基盤づくり事業

住民参加による地域づくりを通じて、誰もが安心して生活できる地域基盤を構築していくことを目的とする事業に取り組みました。孤立防止のための地域実態把握と支援、社会とつながりを持ち地域への参加を促進するための居場所づくり、日常生活を円滑に営むための見守りやちょっとした困り事等の基本的な生活支援などを実施し、今年度新たに受託した地域力強化推進事業にまちづくり委員会の運営支援を引き継ぎつつ、未設置地区におけるまちづくり委員会の新規設立に向けた働きかけを中心として取り組みを進めました。

①まちづくり委員会の新規設立に向けた働きかけ

	船岡	西郡家	国中	八東	丹比	合計
集落説明会		3	7	1	3	14
区長ヒアリング			6			6
検討会		2	2	1	1	6
準備会	1			4	5	10

推薦会				3		3
設立総会	1					1

②地区福祉推進組織活動支援（まちづくり委員会）

既設立委員会に当たっては、委員会・事業推進委員会・まちづくりカフェ等に逐次出席し、以下の取組みを進めました。

- 1) 福祉的視点に基づいて事業実施のアドバイス
- 2) 見守り情報の共有と要支援者に対する住民連携による生活支援活動の実施
- 3) ワークショップを実施し地域課題の可視化、アンケート実施のアドバイスと分析・総括、コミュニティプラン作成支援
- 4) カフェ等でのレクリエーション指導・介護技術指導・健康教室
- 5) まちづくり委員会と多様な活動主体との連携を図る取組みを実施
- 6) まちづくり委員研修会の実施（8/22）
- 7) 地区総合相談窓口の支援
- 8) 地区見守りネットワークの構築（民生児童委員・まちづくり委員会連絡会）
- 9) 集落支援員増員にあたっての人材育成支援
- 10) まちづくり委員会活動周知を目的として動画の製作

③地域支え愛講演会の開催

開催日	事業内容	開催場所	参加者数
9月 14日	講演：まあるくなあれ～丸ごとのつながりで創るすべての人が輝く共生のコミュニティ～/シンポジウム	八頭町中央公民館	146名

④弁護士相談件数

開催場所	弁護士相談	回数/件数	平成30年度
郡家老人福祉センター	相談回数	12回	12回
	相談件数	31件	44件

⑤コミュニティソーシャルワーカーによる相談支援

障がい・介護・困窮・虐待など、深刻な課題を複合的に抱えた世帯に対し、世帯の課題の整理と伴走的な相談援助により、世帯自身が本来持っていた力の再獲得を促し（エンパワメント）、解決に向けた支援を専門機関と連携して実施しました。また、前述の課題を抱えた世帯を孤立させないために、課題解決を住民との協働で行うことで住民間の葛藤や対立を緩和し、誰もが包摂される（ソーシャルインクルージョン）地域社会の実現を目指し支援活動を行いました。

相談支援事業

	相談実人数	相談延べ件数
相談支援援助活動	29人	85件
平成30年度	38人	322件

（2）地域力強化推進事業（新規事業）

人口減少・少子高齢化・ライフスタイルの変化に伴う地域関係の希薄化等に対し、地域の

つながりの再構築、住民の健康づくりや介護予防、福祉意識の醸成、住民自身の手による課題の早期発見と早期解決、誰もが参加し役割を持って生き生きと暮らすことができる地域共生社会の実現を目指し、まちづくり委員会を核として、その活動のさらなる推進を図ることを目的に、新たにコミュニティソーシャルワーカーを1名増員し取り組みを進めました。

①地区福祉推進組織（まちづくり委員会）

地域	まちづくり委員会名	拠点場所	愛称
郡家	上私都地区まちづくり委員会	上私都地区福祉施設	ここいち
	中私都地区まちづくり委員会	中私都地区福祉施設	ぶらっと
	下私都地区まちづくり委員会	下私都地区福祉施設	きんさいや
	東郡家地区まちづくり委員会	東郡家地区福祉施設	ふれあいの里たから
	大御門地区まちづくり委員会	大御門地区福祉施設 (子育て支援センター内)	にこにこ
船岡	大江地区まちづくり委員会	大江地区福祉施設	なごみ
	済美地区まちづくり委員会	済美地区福祉施設	憩や
	船岡地区まちづくり委員会	船岡地区福祉施設 (船岡地区公民館内：仮拠点)	ゆみりん
	隼地区まちづくり委員会	隼地区福祉施設 (隼Lob.内)	すまいる隼
八東	安部地区まちづくり委員会	安部地区福祉施設 (安倍地区公民館内)	あべ茶屋

②地区福祉推進組織活動支援（まちづくり委員会）

- 1) 福祉的視点に基づいて事業実施のアドバイス
- 2) 見守り情報の共有と要支援者に対する住民連携による生活支援活動の実施
- 3) カフェ等でのレクリエーション指導・介護技術指導・健康教室
- 4) まちづくり委員会と多様な活動主体との連携を図る取り組みを実施
- 5) まちづくり委員研修会の実施

開催日	事業内容	開催場所	参加者数
5月22日	講演：地域の福祉課題とまちづくり委員会の目指すもの（鳥取大学竹川俊夫准教授）	郡家老人福祉センター	74名

- 6) 地区総合相談窓口の支援
- 7) 地区見守りネットワークの構築（民生児童委員・まちづくり委員会連絡会）
- 8) 集落支援員増員にあたっての人材育成支援

開催日	事業内容	開催場所	参加者数
2月21日	導入研修（地域福祉推進計画における相談支援機能および生活支援機能について）	郡家保健センター	15名

※「対人援助基礎研修」を3月10日、3月17日に開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止しました。

- 9) まちづくり委員会活動周知を目的として展示パネルの製作

③小地域福祉活動推進研修会の開催

人と人とのつながりをつくり、ご近所さんでの「顔が見える関係」のつながりを構築する

ために、地域福祉を担う、福祉関係委員等（区長、福祉推進員、地域福祉推進協議会委員、民生児童委員）の育成と活動支援として福祉委員地区別研修会を行いました。

地域	開催日	研修会内容	開催場所	参加者数
郡家	7月2日	小地域福祉活動推進研修会（下私都）	下私都地区福祉施設	21名
郡家	7月4日	//（大御門）	大御門地区福祉施設	25名
八東	10月30日	//（安部）	安部地区公民館	15名
郡家	2月10日	//（上私都）	上私都地区福祉施設	22名
船岡	2月26日	//（済美）	済美地区福祉施設	21名

※大江地区、中私都地区、船岡地区、東郡家地区、隼地区については、開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止しました。

④地区福祉活動計画（コミュニティプラン）の策定支援

期日	内容	対象	備考
6月3日	地区福祉活動計画（コミュニティプラン）の概要説明・先進事例紹介	船岡地区まちづくり委員会役員・事業推進員	船岡地区まちづくり委員会事業推進員会にて
2月10日	地区福祉活動計画（コミュニティプラン）の概要説明	船岡地区まちづくり委員会役員・事業推進員	船岡地区まちづくり委員会事業推進員会にて

⑤コミュニティソーシャルワーカーによる相談支援

相談支援事業

	相談実人数	相談延べ件数
相談支援援助活動	2人	2件

（3）多機関協働包括的支援体制構築事業（新規事業）

複合化、複雑化、潜在化する地域課題に対応するために、関係機関との緊密な連携、地区福祉組織に設置される相談窓口との連携による早期発見、住民との連携による支援など、分野や領域を横断した包括的な支援体制の構築に向けて推進しました。また、地域課題の把握と関係機関や法人・事業者等との連携・協働による新たな社会資源の開発を目的として、福祉相談支援センター「ほっと」に相談支援包括化推進員（共助の基盤づくり事業 CSW との兼務）を配置し、地域力強化推進事業、生活困窮者自立相談支援事業と連携して取り組みを進めました。

①包括的な相談支援体制の構築

生活困窮者自立支援調整会議での支援状況の共有

生活困窮者自立支援推進会議・地域共生ケア会議の一体的な開催

②法人間連携の促進

社会福祉法人意見交換会の開催

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
6月21日	社会福祉法人連携の推進について	郡家老人福祉センター	9名
11月1日	地域課題の共有	郡家老人福祉センター	7名

③小地域福祉活動推進会議の開催

福祉・保健関係部署との情報共有、まちづくり委員会の支援の協働、新たな社会資源開発

に向けた課題把握。

(4) 生活困窮者自立相談支援事業

生活保護に至る前段階の自立支援施策の強化を図るため、生活困窮者に対し、生活困窮者自立支援法で示されている自立相談支援やその他の支援を実施、更に関係機関との協働・連携を行いました。また、生活困窮者を早期に把握し、支援するため、多様な支援者や関係機関とのネットワークの構築により就労支援等も行い、社会資源の活用・開発、地域づくりに取り組みました。

①生活困窮者自立相談支援事業

(令和2年3月31日現在)

自立支援相談事業	郡 家	船 岡	八 東	不明	合 計	平成30年度
新規相談件数	20件	10件	18件	5件	53件	51件
支援中件数	4件	7件	5件		16件	14件
支援計画作成件数	2件	2件	2件		6件	5件

②会議等開催

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
7月3日	八頭町生活困窮者自立支援推進会議・共生ケア会議	郡家保健センター	42名

③調整会議等開催

会議内容	開催場所	開催回数	参加委員
自立支援調整会議	郡家老人福祉センター	2回	16名
自立支援調整担当者会議	八頭町保健センター	3回	6名
個別支援調整会議(プラン検討)	八頭町保健センター	6回	4名
引きこもり支援調整会議	郡家老人福祉センター	1回	6名

④職員研修

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
4月19日	生活困窮者自立支援事業初任者研修	鳥取県福祉人材センター	2名 講師派遣
6月28日	東部四町生活保護生活困窮担当者合同研修	鳥取県庁	1名
7月5日	生活困窮者自立支援事業圏域別担当者連絡会	鳥取県立図書館	1名
7月9日	権利擁護に関する地域連携ネットワーク	とりぎん文化会館	2名
8月23日	生活困窮者自立支援市町村社協職員連絡会	鳥取県福祉人材センター	1名
8月21～23日	自立相談支援事業主任相談支援員養成研修	中央福祉学院	1名
8月27日	ひきこもり問題を考えるフォーラムin鳥取	倉吉交流プラザ	2名
10月10日	生活困窮者自立支援セミナー	鳥取県福祉人材センター	2名
10月29日	相談支援員現任研修会	倉吉市上井公民館	1名
11月8日	第2回生活困窮者自立相談支援事業地区別担当者連絡会	鳥取県福祉人材センター	1名
12月3日	生活困窮者自立支援事業実践研修会	とりぎん文化会館	1名
1月10日	権利擁護セミナー	倉吉未来中心	1名
1月24日	生活困窮者自立支援事業専門研修会	鳥取県福祉人材センター	2名
1月31日	生活困窮者自立支援における中国・四国ブロック研修会	岡山コンベンションセンター	2名

⑤福司サポートナビ

開催場所	弁護士相談	回数/件数
郡家老人福祉センター	相談回数	8回
	相談件数	3件

(5) 相談事業体制の一本化

暮らしの中の不安や困りごとを抱えておられる方の相談窓口を一本化し、八頭町福祉相談支援センター「ほっと」とし、地域住民や福祉委員との連携やそれぞれの専門職が連携して関わることで相談体制の充実を図りました。

①相談の実績

相談支援事業

事業名	相談延べ件数	平成30年度
生活困窮者自立相談	500件	235件
地域相談（まちづくり、地域の見守り等）	30件	50件
日常生活自立相談	369件	180件
福祉資金貸付相談	110件	54件
介護相談	40件	48件
弁護士相談	41件	32件
その他（他機関へつなく、情報共有等）	62件	108件
合計	1,152件	707件

7. 共同募金配分金事業

地域福祉を推進し充実することを目的に、共同募金配分金事業の助成を受けて各種事業を行いました。

(1) 老人福祉活動

①高齢者等の福祉事業

事業名	郡家	船岡	八東	合計	平成30年度
敬老の贈り物事業（米寿）	78名	31名	31名	140名	153名

②老人福祉助成事業

開催日	事業名	開催場所	参加者数
6月15日	郡家高齢者スポーツ大会	郡家ふれあいドーム	440名
9月21日	船岡高齢者健康運動会	船岡トレーニングセンター	211名
10月10日	八東支部高齢者スポーツ大会	八東総合運動公園（多目的広場）	156名

(2) 障がい者福祉活動

①障害福祉サービス事業所助成事業

	郡家	船岡	八東	合計	平成30年度
障害福祉サービス事業所数	3ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	5ヶ所	5ヶ所

②障がい者福祉活動支援事業

開催日	事業名	開催場所	参加者数
6月 1日	八頭町身障協会・育成会・家族会 合同体育大会	八東総合運動公園（多目的広場）	82名
6月 25日	身体障がい者家族親善グラウンドゴルフ大会	八東総合運動公園（多目的広場）	40名

（3）児童・青少年福祉活動

①環境美化活動助成事業

地域	保育所	小学校	中学校	高等学校	合計	平成30年度
郡家	3	2	1	0	6	6
船岡	1	1	0	0	2	2
八東	1	1	0	0	2	4

②保育園児クリスマスプレゼント事業

	郡家	船岡	八東	合計	平成30年度
保育園児クリスマスプレゼント	358名	108名	93名	559名	572名

（4）母子・父子福祉活動

①ひとり親家庭中学卒業お祝い事業

	郡家	船岡	八東	合計	平成30年度
中学卒業祝い事業	7名	0名	1名	8名	8名

（5）福祉育成・援助活動

①地域活動事業

開催日	内容	開催場所	参加者数
9月 29日	八頭町福祉まつり	八東総合運動公園	850名
12月14日	もちつき交流会	郡家老人福祉センター	133名

②災害見舞い事業

事業名（件数）	合計	平成30年度
災害義援金事業（県内外）	10件	12件

③まちづくり委員会活動助成事業

	郡家	船岡	八東	合計	平成30年度
まちづくり委員会助成数	5団体	4団体	1団体	10団体	9団体

（6）歳末たすけあい事業

①歳末たすけあい事業

事業名	郡家	船岡	八東	合計	平成30年度
おせち配布事業（独居、高齢者）	141名	57名	108名	306名	324名
重度障がい者歳末贈り物事業	71名	30名	49名	150名	148名

作業所歳末行事助成	50名	20名	18名	88名	88名
-----------	-----	-----	-----	-----	-----

8. 地域支援事業（町受託事業）

介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）にかかる町の委託事業を積極的に受け入れ、住民の生活を支援する事業の推進を図りました。

（1）生活支援コーディネーター事業

介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）の実施にともない、地域で支え合い、元気で安心して暮らせる地域づくりを目的に、高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備等の推進を行っています。また、地域ニーズの把握とニーズに合わせた社会資源の開発、担い手の発掘・養成、関係機関とのネットワークの構築を進めました。

- ①既存の地域組織等との関係構築に向けた活動
- ②介護予防『いきいき百歳体操』の普及啓発と効果測定
- ③住民主体通所型サービスの事務支援
- ④総合事業に係る地域の取り組みの町内外に向けた情報発信
- ⑤集落と小地域のつながり強化および担い手への支援・育成
- ⑥住民主体通所型サービス事業支援（まちづくり委員会）
- ⑦生活支援コーディネーター事業

	活動内容	延べ回数
生活支援 コーディネーター事業	住民主体通所型サービス支援（まちづくり委員会） （事務補助、実施支援、状況確認、事業推進委員会等）	154回
	その他の地域づくり活動 （担い手育成、ネットワーク構築、相談支援、ニーズ調査等）	35回

⑧職員研修

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
6月10日	令和元年度第1回生活支援コーディネーター養成研修	新日本海新聞社中部本社ホール	1名
7月30日	生活支援コーディネーター情報交換会	鳥取県庁	1名
11月19日	令和元年度第1回生活支援コーディネータースキルアップ研修	新日本海新聞社中部本社ホール（倉吉市）	1名
11月29日	生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）と協議体による地域づくり戦略セミナー	全水道会館（東京都）	1名
12月9日	総合事業戦略セミナー	鳥取県立倉吉未来中心	1名
1月24日	令和元年度第2回生活支援コーディネーター情報交換会	鳥取県中部総合事務所	1名
2月10日	令和元年度小地域福祉活動推進研修会	鳥取県立倉吉未来中心	1名
2月28日	令和元年度ふれあい・いきいきサロン交流研修会	鳥取県福祉人材センター	1名

（2）介護予防教室事業（一般介護予防事業）

高齢者の生きがいと社会参加を促進し、また要介護状態にならないようにするために、体操・運動（百歳運動）を取入れながら、認知症や寝たきり予防等の学習・レクリエーション等を通じて健康維持向上のための事業を行いました。

①介護予防教室事業（ミニデイ、健康教室等）

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	平成 30 年度
介護予防教室回数（回）	93	86	76	255	255
延べ利用者数（名）	999	937	708	2,644	2,584
事業活動収入額（円）	—	—	—	8,135,900	8,139,400

(3) 通所型介護予防事業（通所型短期集中予防サービス事業）

介護予防二次予防事業対象者把握事業により把握した介護予防二次予防事業対象者に対し、地域包括支援センターが作成する介護予防支援計画に基づき、運動器の機能向上・口腔機能の向上の事業を受託し実施しました。

①はつらつ教室事業（運動器機能向上・口腔機能向上教室）

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	平成 30 年度
教室回数（回）	48	48	48	144	144
延べ利用者数（名）	401	423	347	1,171	1,195
事業活動収入額（円）	2,015,280	2,152,940	1,794,160	5,962,380	6,113,600

(4) 食の自立支援事業（任意事業）

地域自立生活支援事業では、アセスメント（課題分析）を行った上で、栄養改善が必要な高齢者等に対し、配食の支援を活用し、高齢者安否確認等の状況を定期的に把握するとともに、必要に応じ地域包括支援センター等と連携をしながら事業を行いました。

①食の自立支援事業（地域自立生活支援事業）

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	平成 30 年度
配食回数（回）	85	97	71	253	344
延べ利用者数（名）	98	394	71	563	1,022
事業活動収入額（円）	—	—	—	591,150	1,073,100

(5) 家族介護教室事業（任意事業）

在宅で介護されている家族を支援するため、介護の知識や技術の習得、介護サービスの適切な利用方法などの教室を開催しました。

①家族介護教室事業

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	平成 30 年度
介護教室回数（回）	10	13	13	36	43 回
延べ利用者数（名）	63	89	81	233	304 名
事業活動収入額（円）	300,000	390,000	390,000	1,080,000	1,290,000

(6) 産前・産後ヘルパー派遣事業

母親の産前・出産後間もない時期に、体調不良等のため、育児や家事を行うことが困難な家庭にヘルパーを派遣し、育児や家事等の支援をおこなうことを目的に設置。9月、10月に1世帯より申請があり、訪問支援を行いました。

	船 岡	平成 30 年度
利用件数	1	0

利用回数	11	0
収入額（円）	12,168	0

9. 資金貸付事業

社会的基盤の不安定な低所得の方々に、低金利又は無利子での貸付を行い、自立に向けた取り組みの支援を行いました。

①資金貸付事業件数 （令和2年3月31日現在）

資金貸付事業名	合 計		平成30年度	
	件 数	貸付総件数	件 数	貸付総件数
県)生活福祉資金貸付事業	3	23	1	23
高額医療費貸付事業	0	0	0	0
町)小口資金貸付事業	3	6	3	8

10. 訪問介護事業、介護予防・日常生活支援総合事業

訪問介護は、入浴・排泄・食事等の介護や調理・洗濯・掃除などの家事、生活等に関する相談・助言等の必要な日常生活の世話をする等、在宅介護を支える上で重要なサービスとして提供しました。また、要支援認定を受けている方、新規で要支援認定を受けた方、基本チェックリストで事業対象者と判断された方は、介護予防・日常生活支援総合事業対象者として、サービスを提供しました。

訪問介護事業（ヘルパー）は、船岡事業所で実施し、利用件数は要介護が、前年度比 65.2%となり、予防は、前年度比 165.2%となりました。収入額は前年度比 72.6%となり、大幅に減収となりました。

①訪問介護事業利用状況

	船 岡	平成30年度
訪問介護利用件数	3,957	6,068
介護予防・生活支援総合事業利用件数	646	391
利用件数計	4,603	6,459
訪問介護収入額（円）	13,268,300	19,829,930
介護予防・生活支援総合事業収入額(円)	2,024,650	1,220,940
収入額合計（円）	15,292,950	21,050,870

②職員研修

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
6月21日	訪問系サービス事業者集団指導	さわやか会館	2名
6月25日	福祉サービス苦情解決事業研修会	ハワイアロハホール	1名
12月8日	東部社協々3部会（施設・訪問・ケアマネ）合同研修会	さわやか会館	4名
2月6日	高齢者虐待防止、権利擁護研修会	鳥取県庁講堂	1名

11. 通所介護事業、介護予防・日常生活支援総合事業

通所介護事業は、本所・船岡・八東事業所の3カ所で実施しました。要介護状態となった高齢者が在宅生活を送ることが出来るように、デイサービスセンターまで送迎して、健康状態の確認をし、入浴や食事の提供、機能訓練等のサービス提供を行いました。また、要支援認定を受けている方、基本チェックリストで事業対象者と判断された方は、介護予防・日常生活支援総合事業対象者として、サービスを提供しました。

今年度の利用件数は、要介護が、前年度比 104.4%、予防が前年度比 101.6%となり、収入額合計は前年度比 103.5%の増収となりました。

また、八東通所介護事業所においては、利用者の利便性を考慮し、八東地域福祉センターデイサービス棟のトイレ改修工事を実施し、サービスの向上を図りました。

①通所介護事業利用状況（食事代等含む）

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	平成 30 年度
通所介護利用件数	7,355	6,297	7,521	21,173	20,276
介護予防・生活支援 総合事業利用件数	1,232	950	1,278	3,460	3,965
利用件数計	8,587	7,247	8,799	24,633	24,241
通所介護収入額 (円)	70,142,760	61,336,780	68,980,450	200,459,990	190,745,120
介護予防/生活支 援総合収入 (円)	5,198,270	3,796,100	5,142,010	14,136,380	16,184,446
利用者等利用料収 入額(食事代)(円)	4,226,000	3,451,500	4,228,500	11,906,000	11,871,500
収入額合計 (円)	79,567,030	68,584,380	78,350,960	226,502,370	218,801,066

②職員研修

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
5月20日・ 5月27日	市町村社協新任職員研修(2日間)	鳥取県福祉人材センター	1名
5月22日～ 6月13日	鳥取県介護福祉士会基本研修(全4日)	鳥取県福祉人材センター	1名
6月 7日	施設等における食中毒・感染症防止のための研修会	鳥取県福祉人材センター	5名
6月～8月	鳥取県認知症介護実践者研修(全6日)	鳥取県庁第二庁舎	2名
6月25日	福祉サービス苦情解決事業研修会	ハワイアロハホール	2名
8月 1日	鳥取県認知症介護実践者研修	鳥取県福祉人材センター	1名
9月20日	苦情受付担当者研修会	鳥取県福祉人材センター	1名
9月27日・ 9月30日	福祉の職場で働く看護職員研修会	鳥取県福祉人材センター、新日本海新聞社中部本社ホール	2名
11月 6日	東部地域施設内感染対策研修会	鳥取県庁	1名
11月25日	認知症介護基礎研修	県立福祉人材センター	1名
11月27日	通所系サービス事業者集団指導	鳥取市役所	3名
12月 8日	東部社協協3部会(施設・訪問・ケアマネ)合同研修会	さわやか会館	6名

2月6日	高齢者虐待防止、権利擁護研修会	鳥取県庁講堂	3名
2月16日	「喀痰吸引とリスク管理」についての研修	大阪 森ノ宮医療大学	1名
2月21日	傾聴の本質を学ぶ	県立福祉人材センター	1名

12. 障がい福祉サービス事業

障害者総合支援法に基づく居宅介護事業所として、障がいのある方々が自立した日常生活を営むことができるようヘルパーを派遣し、サービスの質・量が確保されるよう諸機関との連携を図りました。

障害福祉サービス事業の居宅介護事業（ヘルパー）は、船岡事業所で事業を行い、生活介護事業については、本所・八東事業所で事業を行いました。今年度の利用件数は、前年度比110.9%となり、収入額合計は前年度比104.8%の増収となりました。

①障害福祉サービス事業

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	平成30年度
居宅介護事業利用件数	0件	715件	0件	715件	636件
重度訪問介護事業利用件数	0件	0件	0件	0件	0件
生活介護（基準該当）利用件数	26件	0件	42件	68件	70件
利用件数計	26件	715件	42件	783件	706件
居宅介護収入額（円）	180,920	2,677,160	292,360	3,150,440	3,006,170

②職員研修

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
6月19日	居宅介護サポートネットワーク全体会	さわやか会館	2名
10月23日	障がい者虐待防止等研修	上灘公民館	2名
12月3日、 10日、17日	鳥取県サービス提供責任者研修	倉吉体育文化会館	2名
12月18日	居宅介護サポートネットワーク全体会	鳥取市役所	2名
2月19日	鳥取県要介助高齢知的障がい者支援研修	新日本海新聞社中部 本社ホール	1名

13. 委託施設管理事業（指定管理）

八頭町社会福祉協議会では、八東地域福祉センター及び船岡保健センターの2施設を町から指定管理を受託し、地域福祉のコミュニティ拠点となるよう運営に努め、ボランティア活動等の地域福祉活動の場となるように施設の管理運営を行いました。

（1）八東地域福祉センター管理事業

①鍛冶屋温泉利用状況

	八 東	平成30年度
町内利用者数	8,512名	9,444名
町外利用者数	3,504名	3,218名
身障等利用者数	1,561名	1,650名
ポイント券利用者数	475名	513名
利用者数合計	14,052名	14,825名

温泉利用収入額（円）	4,113,300 円	4,272,100 円
------------	-------------	-------------

*新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、3月は団体利用を中止しました。

(2) 船岡保健センター管理事業

①船岡保健センター利用状況

	船 岡	平成 30 年度
利用件数	306 件	371 件
延べ利用者数	4,084 名	5,112 名
センター利用収入額（円）	0 円	0 円

14. 訪問入浴介護事業、介護予防訪問入浴介護事業

訪問入浴介護は、居宅を入浴車等で訪問し、浴槽を家庭に持ち込んで入浴の介助を行い、利用者の身体の清潔保持と心身機能の維持により在宅生活を支える事業として、船岡事業所でサービス提供を行いました。利用件数、収入額ともに前年度を大きく下回り、利用件数は前年度比 21.5%、収入額は前年度比 21.8%と減収になりました。

年度当初より利用の終了が続き、新規利用も増えないことから、事業運営を検討しなければならない状況となり、協議の結果、今年度をもって事業廃止の方向となりました。

①訪問入浴介護事業利用状況

	船 岡	平成 30 年度
訪問入浴介護利用件数	90	419
介護予防訪問入浴介護利用件数	0	0
利用件数計	90	419
訪問入浴介護収入額(円)	1,292,240	5,918,880
介護予防訪問入浴介護収入額(円)	0	0
収入額合計（円）	1,292,240	5,918,880

15. 居宅介護支援事業

居宅介護支援は、介護サービスを受ける際、介護支援専門員（ケアマネージャー）が要介護者の希望に基づき、適正なサービスが計画的に受けられるよう、居宅サービス計画（ケアプラン）を作成し提供しました。

居宅介護支援事業は、町内2カ所で事業展開を図り、質の高いケアマネジメントを実施している事業所の評価を推進するため、人員配置要件の強化や人材育成に関する協力体制を整備しました。利用件数は、前年度比 99.9%となり、収入額は前年度比 100.3%の増収となりました。

①居宅介護支援事業利用状況

	郡 家	八 東	合 計	平成 30 年度
居宅介護利用件数	2,317	1,502	3,819	3,824
居宅介護支援収入額(円)	37,675,000	26,609,720	64,284,720	64,084,270

②介護保険受託事業

介護保険制度における「要介護・要支援認定」は、保険者である町がその責任と権限に基づき、高齢者が「介護が必要な状態にあるかどうかを一定の基準による確認する行為」で制度の根幹をなす大変重要な業務であり、町からの受託として実施しました。

要支援1・2の認定の人に対して介護支援専門員が介護予防サービス計画を作成し提供をし、また、住宅改修は、在宅で生活するために住環境の整備として手すりの取り付け等、一定の住宅改修をおこなうための促進を図りました。

介護保険受託事業においては、利用件数は前年度比 96.4%となり、収入は前年度比 95.4%と減収になりました。

介護保険受託利用状況

	郡 家	八 東	合 計	平成 30 年度
居宅予防計画件数	308	191	499	524
認定訪問調査件数	185	119	304	311
住宅改修件数	1	1	2	2
利用件数計	494	311	805	837

居宅予防計画収入額(円)	1,369,200	841,400	2,210,600	2,303,400
認定訪問調査収入額(円)	493,480	317,200	810,680	863,440
住宅改修収入額(円)	2,000	2,000	4,000	4,000
収入額合計(円)	1,864,680	1,160,600	3,025,280	3,170,840

③職員研修

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
4・6・7・10・ 12月	介護支援専門員連絡会	郡家保健センター	13名
4月18日・ 7月7日	介護支援専門員連絡協議会東部研修会	鳥取県福祉人材センター、 とりぎん文化会館	11名
4月19日	介護保険認定調査員新任研修	鳥取県福祉人材センター	1名
5月19日	鳥取県介護支援専門員連絡協議会研修会	まなびタウンとうはく	4名
5月20日・ 27日	市町村社会福祉協議会新任研修	鳥取県福祉人材センター、 倉吉未来中心	2名
6月～9月	主任介護支援専門員資格更新研修	倉吉体育文化会館	4名
6月16日	地域包括ケア専門職“絆”研修会	鳥取県東部医師会館	1名
6月25日	福祉サービス苦情解決事業研修会	ハワイアロハホール	2名
7月18日・ 9月12日	智頭町社会福祉協議会・八頭町社会福祉協議会合同研修	智頭町社会福祉協議会	10名
8月 5日	介護認定調査員現任研修	米子コンベンションセンター	2名
8月20日・ 9月25日	鳥取県介護支援専門員連絡協議会東部支部圏域別研修会	鳥取県福祉人材センター	8名
8月27日～ 28日	ファシリテーター養成研修	倉吉未来中心	1名

8月31日～ 9月1日	日本介護支援専門員協会 全国大会	徳島市あわぎんホール	2名
11月9日	第3回日本地域医療連携システム学会	とりぎん文化会館	2名
11月9日	対人援助基礎研修会	鳥取県福祉人材センター	1名
11月13日	県東部在宅医療・介護連携研究会	東部医師会	2名
11月27日	心不全の医療介護連携シンポジウム	鳥取赤十字病院	4名
12月8日	東部地区社協々部会合同研修会	鳥取市さわやか会館	9名
12月21日	認知症講演会	八頭町中央公民館	3名
2月6日	高齢者虐待防止・権利擁護研修会	鳥取県庁	2名
2月18日	コミュニケーションスキル研修	鳥取県福祉人材センター	1名

16. 八頭町共同募金委員会への協力

共同募金運動の目的達成のために、八頭町共同募金委員会を通して、地域福祉の推進のための事業として、赤い羽根共同募金運動、歳末たすけあい募金運動に協力し、職域募金や募金協力事業所などに募金活動への協力を努めました。

①共同募金募金事業

	八頭町	平成30年度
県外災害義援金(円)	34,437円	521,563円

②八頭町共同募金委員会 運営委員・監事合同会議の開催

回数	開催日	出席/定数	審議事項	結果
第1回	4月26日	8/8	1. 平成30年度事業報告及び一般会計収支決算について、監査報告	同意
第2回	5月30日	6/8	2. 次期運営委員及び監事の選任について 3. 次期審査委員会委員の選任について	同意
第3回	6月12日	6/8	4. 八頭町共同募金委員会の会長、副会長の選任について 5. 共同募金の目標額及び共同募金推進計画策定について	同意
第4回	9月13日	7/8	6. 共同募金の運動実施について	同意
第5回	3月6日	7/8	7. 令和元年度共同募金実績に伴う助成計画変更(案)について 8. 令和元年度資金収支補正予算(案)について 9. 令和2年度事業計画(案)及び資金収支予算(案)について 10. 八頭町共同募金委員会運営委員の選任について	同意

③共同募金委員会 審査委員会の開催

回数	開催日	出席/定数	審議事項	結果
第1回	4月26日	6/6	1. 平成29年度募金による配分金事業実績について	議決
第2回	6月12日	6/6	2. 審査委員会の委員長、副委員長の選任について 3. 令和元年度共同募金の助成計画について	議決

第3回	2月6日	5/6	4. 令和元年度共同募金実績に伴う助成計画変更（案）について	議決
-----	------	-----	--------------------------------	----

④共同募金委員会 監事監査会の開催

回数	開催日	出席/定数	審議事項
第1回	4月22日	2/2	監査会（平成30年度事業報告、資金収支決算について）

⑤火災・災害見舞い事業

事業名	八頭町（件数）	平成30年度
火災見舞金事業（町内）	1件	1件
災害見舞金事業（町内）	0件	0件

17. 諸団体等への活動支援

みんなで支え合い、安心して暮らせる福祉のまちづくりを実現するために、社会福祉協議会が中心となり、地域を支える諸団体の育成と支援を行い、協力・連携をして、地域福祉活動の推進を図りました。

①各種福祉団体の会員数

団体名	郡家	船岡	八東	合計	平成30年度
民生・児童委員協議会	26名	12名	20名	58名	62名
老人クラブ連合会	1,900名	700名	302名	2,902名	3,018名
身体障害者福祉協会	51名	41名	63名	155名	161名
遺族会連合会	234名	123名	193名	550名	584名
心身障害児(者)保護育成会	6世帯	6世帯	12世帯	24世帯	25世帯

②民生・児童委員との連携（一部掲載）

地域	開催日	事業内容	参加者数
郡家	4月11日	4月定例会（支部総会）	24名
	5月10日	5月定例会（児童虐待について）	23名
	6月18日	6月定例会（八頭中学校訪問）	22名
	6月20日	郡家西小学校訪問	14名
	7月3日	郡家東小学校訪問	12名
	7月5日	7月定例会（八頭町のまちづくり）	25名
	7月23.24日	県外視察研修	14名
	8月5日	8月定例会（行政懇談会）	21名
	9月6日	9月定例会（高齢者虐待について）	26名
	10月2日	日帰り視察研修（北栄町社会福祉協議会）	22名
	10月21.22日	卒業旅行	12名
	11月7日	11月定例会（郡家警察署との連絡会）	23名
	12月2日	臨時総会	18名

	12月6日	12月定例会（引継ぎ会）	24名	
	1月7日	1月定例会（八頭町地域福祉計画）	24名	
	2月7日	2月定例会（生活保護事例検討）	22名	
船 岡	4月15日	4月定例会（支部総会）	16名	
	5月16日	5月定例会（船岡保育所訪問）	16名	
	6月12日	船岡小学校訪問	13名	
	6月20・21日	県外視察研修（大阪府大阪市阿倍野区）	12名	
	7月18日	日帰り視察研修（母子生活支援施設のぞみ・福祉拠点施設れしーぶ）	15名	
	8月19日	8月定例会（八頭町長との懇談会）	15名	
	9月17日	9月定例会（委員間の情報交換）	10名	
	10月18日	10月定例会（年金制度・主任児童委員活動報告）	11名	
	11月20日	11月定例会（活動上の課題整理・ワークショップ）	15名	
	12月2日	臨時総会	10名	
	12月19日	12月定例会	10名	
	1月23日	1月定例会（八頭町地域福祉推進計画・まちづくり委員会）	12名	
	2月12日	2月定例会（生活保護制度）	12名	
	八 東	4/16	4月定例会（支部総会）	14名
		5/23	5月定例会（障がい福祉研修）	14名
6/11		6月定例会（保育所・小学校訪問）	14名	
7/9~7/11		県外視察研修（広島市）	10名	
8/9		8月定例会（行政相談懇談会）	15名	
9/10		9月定例会（災害時活動指針）	16名	
10/8		10月定例会（委員活動課題整理・ワークショップ）	14名	
11/7		日帰り視察研修（南部町 いくらの郷）	10名	
12/2		臨時総会	14名	
12/13		12月定例会（委員活動・民児協組織について）	17名	
2/4		2月定例会（八東支部民児協活動方針（案）検討）	18名	

③老人クラブ連合会の事務、運営（一部掲載）

地 域	開催日	事 業 内 容	参加者数
本 部	4月24・25日	会員研旅行	12名
	4月16日	令和元年度総会・研修会	51名
	6月21日	女性部役員研修会	15名
	11月15日	女性部会員研修会	165名
	11月7日	東部地区高齢者健康運動会	81名
	11月13日	町老連役員研修会	16名
	1月1日	会報発行	
郡家	4月5日	令和元年度第1回代議員総会	45名

	5月10日	令和元年度第2回代議員総会	47名
	6月14日	女性部役員会・奉仕作業	12名
	6月15日	高齢者スポーツ大会	440名
	9月28日	郡家老人福祉大会	418名
	10月2日	役員研修	16名
	7月1日	会報発行	
船岡	4月12日	総会	36名
	9月21日	船岡高齢者運動会	211名
	7月12日	船岡老人福祉大会	197名
	11月21日	役員研修会	11名
八東	4月9日	第1回評議員会	18名
	7月10日	八東高齢者福祉大会	111名
	9月10日	第2回評議員会	17名
	10月10日	高齢者スポーツ大会	156名
	10月17日	グラウンドゴルフ大会	50名
	10月15日	役員研修会	18名

④身体障害者福祉協会の事務、運営（一部掲載）

地域	開催日	事業内容	参加者数
本部	5月15日	八頭町身体障害者福祉協会総会	39名
	5月23日	八頭郡身体障害者福祉協会総会	32名
	6月1日	八頭町身障協会・育成会・家族会合同体育大会	37名
	6月25日	八頭町身障者家族親善グラウンドゴルフ交流会	40名
	9月4日	八頭町家族親善研修会	38名
	9月26日	鳥取県身体障がい者体育大会	23名
	10月20日	鳥取県身体障がい者グラウンドゴルフ大会	11名
	10月23日	東部地区巡回スポーツ教室	4名
	10月31日	八頭郡身体障害者家族親善体育大会	28名
	11月5日・6日	中四国ブロック身体障害者福祉大会	16名
	11月15日	八頭郡身体障害者家族親善グラウンドゴルフ交流会	28名
	11月28日	鳥取県身体障がい者福祉大会	15名
	2月27日	鳥取県身体障害者福祉協会研修会	15名
郡家	4月26日	支部総会	15名
	10月28日	支部奉仕活動	9名
船岡	4月18日	支部総会	14名
	10月7日	支部奉仕活動	9名
八東	4月11日	支部総会	17名
	5月17日	支部奉仕活動	15名

⑤遺族会の事務、運営（一部掲載）

地域	開催日	事業内容	参加者数
----	-----	------	------

本 部	4月2～3日	郡遺族会総会及び研修会	8名
	5月16日	町遺族会総会	12名
	10月17日	鳥取県戦没者慰霊祭・戦没者遺族大会	15名
	10月21日	八頭郡遺族会員GG交流会	30名
郡 家	4月22日	護国神社春季例大祭	18名
	5月9日	郡家地域連合遺族会総会	13名
	9月20日	護国神社秋季例大祭	18名
	11月12日	郡家地域戦没者慰霊祭	会員61名
船 岡	4月22日	護国神社春季例大祭	2名
	4月24日	総会及び春季慰霊祭	会員56名
	9月20日	護国神社秋季例大祭	3名
	10月28日	船岡地域秋季慰霊祭	47名
八 東	4月12日	八東地域遺族会総会	21名
	4月22日	護国神社春季例大祭	19名
	9月20日	護国神社秋季例大祭	14名
	10月31日	八東地域戦没者慰霊祭	会員40名

⑥心身障害児(者)保護育成会の事務、運営（一部掲載）

地 域	開催日	事 業 内 容	参加者数
八頭町	4月20日	令和元年度総会	25名
	7月27日	第1回研修会	14名
	11月17日	第2回研修会	15名
	2月16日	第3回研修会	15名

18. 職員状況

①職員数の状況

（令和2年3月31日現在）

	正職員	嘱託職員	再雇用職員	臨時職員	登録職員	合 計	平成30年度
本 所	25人	3人	0人	3人	15人	46人	39人
船岡支所	7人	5人	1人	0人	24人	37人	41人
八東支所	10人	0人	1人	2人	24人	37人	35人
合 計	42人	8人	2人	5人	63人	120人	115人

- ②退職職員（令和2年2月7日付） 正職員 1名
 退職職員（令和2年2月29日付） 嘱託職員 1名
 退職職員（令和2年3月31日付） 嘱託職員 1名

③職員の資格状況

（令和2年3月31日現在）

	社会福祉士	精神保健福祉士	介護支援専門員	保健師	看護師	理学・作業療法士	介護福祉士	ヘルパー1・2級
正職員	7人	3人	24人	2人	9人	2人	27人	14人

嘱託職員	0人	0人	1人	0人	1人	0人	8人	6人
臨時・登録職員	0人	0人	0人	0人	7人	0人	15人	36人
合 計	7人	3人	25人	2人	17人	2人	50人	56人

19. 参考資料

(令和2年3月31日現在)

	令和元年度	平成30年度
八頭町の人口	16,802人	17,108人
八頭町の高齢化率(65歳以上の人口比)	5,919人(35.2%)	5,874人(34.3%)
八頭町の後期高齢化率(75歳以上の人口比)	3,086人(18.2%)	3,119人(18.2%)

介護保険認定者数及び利用者数

(令和2年3月31日現在)

	介護保険 認定者数	居宅介護サービ ス受給者数	地域密着型サー ビス受給者数	施設介護サービ ス受給者数
要支援1	160	53	2	0
要支援2	171	85	3	0
計	331	138	5	0
要介護1	171	123	27	7
要介護2	214	152	38	22
要介護3	195	105	34	60
要介護4	193	75	41	75
要介護5	116	23	21	62
計	889	488	161	226
合 計	1,220	626	166	226
平成30年度	1,225	607	174	240

(資料①)

八頭町社協 介護保険及び障がい福祉事業 年度別事業実績表

(単位：千円)

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
訪問介護	船岡 実績額	28,007	26,165	20,734	18,906	19,560	21,051	15,293
	前年比	152.1%	93.4%	79.2%	91.2%	103.5%	107.6%	72.6%
	計 実績額	28,007	26,165	20,734	18,906	19,560	21,051	15,293
	前年比	85.6%	93.4%	79.2%	91.2%	103.5%	107.6%	72.6%
訪問入浴	船岡 実績額	5,096	3,040	5,485	5,721	4,717	5,919	1,292
	前年比	1061.7%	59.7%	180.4%	104.3%	82.5%	125.5%	21.8%
	計 実績額	5,096	3,040	5,485	5,721	4,717	5,919	1,292
	前年比	105.9%	59.7%	180.4%	104.3%	82.5%	125.5%	21.8%
通所介護	本所 実績額	84,273	81,133	71,797	68,605	68,864	74,265	79,567
	前年比	104.5%	96.3%	88.5%	95.6%	100.4%	107.8%	107.1%
	船岡 実績額	64,615	65,588	60,656	63,924	68,261	66,925	68,584
	前年比	97.5%	101.5%	92.5%	105.4%	106.8%	98.0%	102.5%
	八東 実績額	67,857	72,140	71,844	67,815	71,086	77,611	78,351
	前年比	97.6%	106.3%	99.6%	94.4%	104.8%	109.2%	101.0%
	計 実績額	216,745	218,861	204,297	200,344	208,211	218,801	226,502
前年比	100.1%	101.0%	93.3%	98.1%	103.9%	105.1%	103.5%	
居宅介護支援	本所 実績額	22,499	23,106	26,352	37,218	40,477	39,608	39,540
	前年比	70.7%	102.7%	114.0%	141.2%	108.8%	97.9%	99.8%
	船岡 実績額	21,691	17,455	15,244	—	—	—	—
	前年比	#VALUE!	80.5%	87.3%	—	—	—	—
	八東 実績額	23,646	24,990	23,208	30,951	26,294	27,647	27,770
	前年比	79.6%	105.7%	92.9%	133.4%	85.0%	105.1%	100.4%
	計 実績額	67,836	65,551	64,804	68,169	66,771	67,255	67,310
前年比	110.3%	96.6%	98.9%	105.2%	97.9%	100.7%	100.1%	
障がい福祉サービス	本所 実績額	188	197	119	138	173	187	181
	前年比	14.6%	104.8%	60.4%	116.0%	125.4%	108.1%	96.8%
	船岡 実績額	3,665	3,074	1,898	1,932	2,327	2,527	2,677
	前年比	141.7%	83.9%	61.7%	101.8%	120.4%	108.6%	105.9%
	八東 実績額	628	641	504	513	332	291	292
	前年比	142.7%	102.1%	78.6%	101.8%	64.7%	87.7%	100.3%
	計 実績額	4,481	3,912	2,521	2,583	2,832	3,005	3,150
前年比	103.8%	87.3%	64.4%	102.5%	109.6%	106.1%	104.8%	
本所事業所 実績額		106,960	104,436	98,268	105,961	109,514	114,060	119,288
前年比		80.8%	97.6%	94.1%	107.8%	103.4%	104.2%	104.6%
船岡事業所 実績額		123,074	115,322	104,017	90,483	94,865	96,422	87,846
前年比		140.2%	93.7%	90.2%	87.0%	104.8%	101.6%	91.1%
八東事業所 実績額		92,131	97,771	95,556	99,279	97,712	105,549	106,413
前年比		92.4%	106.1%	97.7%	103.9%	98.4%	108.0%	100.8%
合計 実績額		322,165	317,529	297,841	295,723	302,091	316,031	313,547
前年比		100.7%	98.6%	93.8%	99.3%	102.2%	104.6%	99.2%

* 平成24年7月より訪問入浴事業は、本所に統合

* 平成25年4月より訪問介護及び訪問入浴事業は、船岡支所に統合

* 平成28年3月末で居宅介護支援事業は、船岡事業所廃止

